



がっこう 学校だより

がっこう
9月号



**Challenge
Dream
Interaction**

れいわ ねん がつついたち
令和3年9月1日
よこはましりつがみいだしやうがっこう
横浜市立上飯田小学校

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamiida/>

さらに気持ちを引き締めて

こうちやう よこやまよしあき
校長 横山 美明

コロナ禍の中での2回目の夏休みが終わりました。今年は夏休み中にまん延防止等重点措置が緊急事態宣言へと変わり、後半は1日の感染者が2000人を超える日が続きました。そして8月末には夏休みの延長と昨年の夏よりもさらに厳しい状況とです。外出自粛の中、子ども達もご家庭で過ごす時間も多かったのではないかと思います。そうした中ではありましたが、東京オリンピックが開催され、今もパラリンピックが行われているところです。今回のオリンピックでは、日本人選手や若い世代の活躍は素晴らしかったですが、それだけでなく試合や競技を終えた後に選手同士が国境を越えてお互いの健闘を称え合うシーンがとて多く見られました。コロナ禍という大変な中でのオリンピックということで開催については賛否両論ありましたが、全力を尽くし、見ている人にたくさんの夢や希望、感動を与えてくれたアスリート達には本当に感謝の気持ちで一杯です。まだパラリンピックも行われている最中ですので、そちらも応援したいと思います。

さて、夏休み前の放送朝会では、子ども達に「制限の多い中ではあるけれども、そういった中だからこそできることを見つけて実行する、そんな夏休みにしてほしい。」と伝えました。その話を受け、子ども達はどのような夏休みを過ごしたのか直接聞いてみたいと思っています。また、夏休み前には、学校保健委員会が行われました。今年は「コロナ対策をして、今できることに取り組もう！～笑顔に向かってレッツゴー！～」をテーマに保健委員会の児童を中心に全校児童に向けてのビデオを作成し、各クラスで視聴した後に話し合いが行われました。さらに、7月20日には、上飯田中ブロック（上飯田中・飯田北いちよう小・上飯田小）の横浜こども会議が行われました。昨年に引き続きオンライン会議となりましたが、昨年と比べると子ども達もオンラインに慣れていて3校の代表の子ども達が積極的に意見交換を行っていました。この後、各校の良いところを伝え合うという活動には入っていくようです。

ワクチン接種が進み、本校も多くの職員が接種（職域・優先接種）を受けてはいますが、子ども達にはこれまで通りの感染リスクがあるため、教育活動並びに学校生活にはこれまで通りまたはそれ以上の感染予防と拡大防止に向けて取り組んでいくつもりです。9月以降は校外学習や宿泊体験等も行事が予定されているところではありますが、安全第一に考え予定変更となる場合もあると思いますが、子どもにとってよりよい活動、楽しい学校となるよう努めていきたいと思っています。保護者や地域の皆様におかれましてもご理解・ご協力よろしくお願いいたします。